

新たな公立幼稚園 園名選考委員会

日時：令和6年3月25日（月）

午前10時00分から

場所：宇治市役所

7階 第二応接室

<次第>

- 1 開会
市長（選考委員長）あいさつ
- 2 委員紹介
- 3 園名選考の経過及び今後の日程
- 4 園名の選考
- 5 その他
- 6 閉会

新たな公立幼稚園 園名選考委員会

委員名簿

区分	所属等	氏名
公立幼稚園保護者代表	宇治市立幼稚園 P T A 連合会 幹事	山本 美穂
地域団体の代表者 (子育て世代の者)	宇治市連合育友会 会長	青木 英明
	子育てサークル「anco kids」 代表	熊澤 真理菜
行政関係者	宇治市長	松村 淳子
	宇治市教育委員会 教育長	木上 晴之
	宇治市教育委員会 教育部長	福井 康晴
	宇治市教育委員会 神明幼稚園長	岩崎 温美

(合計 7名)

新たな公立幼稚園 園名選考の経過及び今後の日程

<経過>

令和4年 9月13日 文教・福祉常任委員会報告
 「宇治市の乳幼児期の教育・保育の今後のあり方について」
 ○公立幼稚園
 現行の3園体制を見直し、現東宇治幼稚園敷地において、1園に統合

令和5年11月16日 新たな幼稚園の園名募集要項 決裁

令和5年12月15日 文教・福祉常任委員会報告
 「新たな公立幼稚園の検討状況及び今後のスケジュール等について」

令和6年 1月 5日 園名募集を開始（募集期間2月5日まで）

令和6年 1月15日 「市政だより」に園名募集記事を掲載

令和6年 2月 5日 応募結果

応募 件数	投票 候補件数	備考
31件	29件	応募園名のうち、使用されている文字が同じ園名は1件として整理

令和6年 2月15日 「市政だより」に投票による一次選考記事を掲載
 （募集期間2月29日まで）

令和6年 2月29日 一次選考結果 投票数54票（有効のみ）
 投票結果 9位同数（6候補）

令和6年 3月25日 上位8点に絞り、園名選考委員会で選考

<今後のスケジュール>

- ・市教委 園名決定起案 本日の選考結果を受けて実施
- ・文教福祉常任委員会報告
 条例提案・可決までは「(仮称) 宇治市立〇〇幼稚園」と表記
- ・条例提案
- ・R7年度園児募集の実施 【参考】 R6年度園児募集：R5. 9月

新たな公立幼稚園 園名選考委員会設置要項

(目的及び設置)

第1条 現行3園の公立幼稚園を統合して開設する新たな公立幼稚園の園名を選定するにあたり、公正かつ適切を期するため、新たな公立幼稚園 園名選考委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(担任事項)

第2条 委員会は、次の各号に掲げる事項について所掌する。

- (1) 新たな公立幼稚園の園名に関する事
- (2) その他、委員会が必要と認める事項

(組織)

第3条 委員会は、委員長及び委員をもって組織する。

- 2 委員長は、宇治市長をもって充てる。
- 3 委員は、次の各号に掲げる者のうちから教育長が委嘱し、又は任命する。
 - (1) 公立幼稚園保護者代表者
 - (2) 地域団体の代表者（子育て世代の者）
 - (3) 前2号に掲げる者のほか、教育長が特に必要と認める者

(任期)

第4条 委員の任期は、第2条に規定する事項の選定を終えたときに満了する。

(委員長)

第5条 委員長は、会務を総理し、委員会の会議の議長となる。

(会議)

- 第6条 委員会の会議は、委員長が招集し、委員長がその議長となる。
- 2 委員会の会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。
 - 3 委員会の議事は、出席した委員の合意で決する。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、教育部教育支援センター学校改革推進課において処理する。

(委任)

第8条 この要項に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会の議を経て委員長が定める。

附 則

- 1 この要項は、令和5年11月16日から施行する。

新たな公立幼稚園 一次選考 投票候補園名一覧

投票数：61票

有効票：54票（無効票 7票【内訳】住所未記載 3票、市外在住 2票、複数投票 2票）

投票番号	園名（ふりがな）	選考候補
1	あおぞら幼稚園（あおぞらようちえん）	
2	いろはもみじ幼稚園（いろはもみじようちえん）	
3	隠元桜堤幼稚園（いんげんさくらづつみようちえん）	
4	宇治ひかり幼稚園（うじひかりようちえん）	○
5	宇治みらい幼稚園（うじみらいようちえん）	
6	黄檗幼稚園（おうばくようちえん）	○
7	お茶の子幼稚園（おちゃのこようちえん）	○
8	かわせみ幼稚園（かわせみ幼稚園）	
9	きはだ幼稚園（きはだようちえん）	○
10	こはく幼稚園（こはくようちえん）	
11	許波多幼稚園（こはたようちえん）	○
12	さわらび幼稚園（さわらびようちえん）	○
13	市立幼稚園すこやか支援センター（しりつようちえんすこやかしえんせんたー）	
14	ちゃちゃちゃ幼稚園（ちゃちゃちゃようちえん）	
15	de 愛幼稚園（であいようちえん）	
16	どんぐり幼稚園（どんぐりようちえん）	
17	自然園（なちゆるるえん）	
18	はぐもり幼稚園（はぐもりようちえん）	
19	ひがしうじ幼稚園（ひがしうじようちえん）	○
20	ひがしうじようちえん（ひがしうじようちえん）	
21	輝幼稚園（ひなたようちえん）	
22	ふれあい幼稚園（ふれあいようちえん）	
23	美鈴幼稚園（みすずようちえん）	
24	みつどえ子ども園（みつどえこどもえん）	
25	明光幼稚園（めいこうようちえん）	
26	もみじ幼稚園（もみじようちえん）	
27	やまぶき幼稚園（やまぶきようちえん）	
28	ゆずり葉幼稚園（ゆずりはようちえん）	
29	ゆずりは幼稚園（ゆずりはようちえん）	○
合計		8種

新たな公立幼稚園 選考委員会 候補園名一覧（意味・理由あり）

（五十音順）

投票番号	園名（ふりがな）・園名の意味・考えた理由（意図）
4	宇治ひかり幼稚園（うじひかりようちえん）
	全ての子供たちは私たちの希望の光です。新しい幼稚園の子供たちの一人一人が大切にされ、子供たちの光り輝く笑顔で溢れる幼稚園になって欲しいという願いをこめて、「宇治ひかり幼稚園」という名前を考えました。
6	黄檗幼稚園（おうばくようちえん）
	東は黄檗山が有り西側は宇治川で自衛隊、東宇治中学校、東宇治幼稚園、京都大学宇治キャンパスとても環境に恵まれています。交通にも便利で京阪黄檗、JR黄檗が近くにあります。万福寺に黄檗樹と云ってお薬の木でも黄檗（キハダ）とも云います。
7	お茶の子幼稚園（おちやのこようちえん）
	宇治といえばお茶 我が子も木幡幼稚園時代隣接する茶畑で茶摘み体験させていただきました。おうじちゃまにも新しくなる幼稚園を応援してほしいです。
9	きはだ幼稚園（きはだようちえん）
	黄檗にあることと隣に京大のきはだホールがあり、”きはだ”という響きになじみもあり、親しみが持てると思ったから。
	親子で木幡、東宇治とお世話になりましたが、どちらの園も緑に溢れ、園庭より仰いだ空が印象的です。黄檗という土地に位置すること、キハダ（木）のように大きく、子供たちがのびのびと育つ場であってほしいとの願いを込めて、この園名を考えさせていただきました。変わらない良さを残し、ときに新しいものを取り入れながら、いつまでも大好きな公立幼稚園が続くことを願っています。
11	許波多幼稚園（こはたようちえん）
	この地に古より伝わる名前であり、移転してもこの地に帰ってきて欲しいと言う思いを大事にしたい。
12	さわらび幼稚園（さわらびようちえん）
	さわらびとは、芽吹いたばかりのわらびのことです。園児にスクスク育てほしいとこの名を選びました。また「早蕨」は源氏物語宇治十帖の巻名でもあります。
19	ひがしうじ幼稚園（ひがしうじようちえん）
	親しみのある名前だから、そのままの呼び名がいいと思います。今子供が年少組に在園していますが、最後の年だけ園名が変わると子供たちも混乱してしまうと思います。
	卒園生が多く、長年地域に親しまれてきた音のまま、目新しさと読みやすさがある。宇治市の東側、かつ東宇治中学校の隣に位置することも分かりやすい。
29	ゆずりは幼稚園（ゆずりはようちえん）
	ゆずり葉のように重なって継続していくことを願い名付けられた京都大学との「ゆずり葉プロジェクト」にちなんで。また、若葉が出揃ってから古い葉がまとめて枯れるゆずり葉が子どもを見守る親のようだとされていることから新しい園名に相応しいと思ったから。

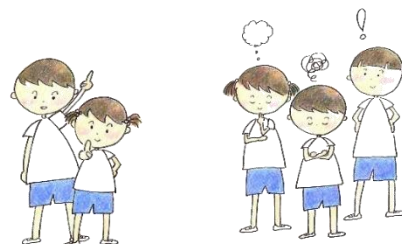
ゆずり葉プロジェクト

本園では幼児の科学への興味の芽を育むねらいで、「ゆずり葉プロジェクト」と称し、京都大学のご協力を得て、出前授業を実施しております。

ゆずり葉は新しい葉が伸びてから古い葉が落ちるといった特徴がありますが、この取り組みがゆずり葉のように、重なって継続していくようにと願い名づけられたプロジェクトです。

幼い頃に自分の五感を使って体験したことは、印象強く子ども達の中に残ります。いつか学習の場面で再会する日を楽しみに、これからも様々な体験活動を行っていきたいと考えています。

令和5年度 「世界の木と楽器の不思議」



講師 京都大学 生存圏研究所 附属生存圏

未来開拓研究センター 特定准教授 仲井 一志 先生

「木でできている楽器はなんですか？」
先生の質問に子どもたちが答えます。
「木琴」「カスタネット」「笛」「ピアノ」
いろいろな楽器の名前が出てきます。
先生がピアノの板を外してみると中には
小さい木の塊がたくさんありました。
ピアノの鍵盤をたたいてみると、小さな木の
ひとつひとつがポコポコ動きます。



次に大きな箱から出てきたのはきれいな木の棒！触らせてもらうと、つるつる、ザラザラいろいろです。どれもいい香りです。黒くて重たい木は「ウリン」という名前だそうです。ひとつひとつたたいてみるととてもいい音がするので夢中になってたたいてみました。まるで木琴を演奏しているようでした。「人も一人一人違うように、木もそれぞれ違うんだよ。」と教えていただきました。

<これまでの取組の状況>

年度	テーマ	講師
令和4年度	6月「水と小さな泡の不思議」 11月「液体と粉の不思議」	生存圏研究所 助教 上田 義勝 先生
令和3年度	「水と小さな泡の不思議」	生存圏研究所 助教 上田 義勝 先生
令和2年度	「植物の不思議」	生存圏研究所 准教授 杉山暁史 先生
令和元年度	「シロアリの不思議」	生存圏研究所 助教 柳川 綾 先生
平成30年度	「シロアリの不思議」	生存圏研究所 助教 柳川 綾 先生
平成29年度	「樹木の不思議」	生存圏研究所 助教 田鶴寿弥子先生
平成28年度	「シロアリの不思議」	生存圏研究所 助教 柳川 綾 先生
平成27年度	「台風の不思議」	防災研究所 研究員 本間 基寛 先生